

令和8年度（令和8年10月入学含む）  
大学院博士前期課程入学者選抜学力試験問題  
（海洋管理政策学専攻 共通科目 海洋管理政策学）

令和8年2月3日

※解答はすべて別添の解答用紙に記入すること。  
※解答は日本語で行うこと。

以下の設問は、海洋管理政策学専攻の各分野のうち、〔Ⅰ〕が海洋政策学分野、〔Ⅱ〕が海洋利用管理学分野、〔Ⅲ〕が海洋環境文化学分野、〔Ⅳ〕が水産サステナビリティ分野に関する基礎用語の理解を問うものである。自分が専攻する分野を記入した後、（1）～（12）の設問の中から、自分が専攻する分野のものを2つ、それ以外の分野のものを1つ選び、それぞれの設問に対して知るところを論理的に述べよ。必ず、選択した3つの基礎用語に対する解答のみ記述すること。

〔Ⅰ〕 海洋政策学分野

- （1）漁業権制度
- （2）海業
- （3）海洋法に関する国際連合条約

〔Ⅱ〕 海洋利用管理学分野

- （4）VPA (Virtual Population Analysis)
- （5）資源量指数 (Index of Stock Abundance)
- （6）生物多様性 (Biodiversity)

〔Ⅲ〕 海洋環境文化学分野

- （7）救命の連鎖 (Chain of Survival)
- （8）啓蒙の弁証法 (Dialectic of Enlightenment)
- （9）言語政策 (Language Policy)

〔Ⅳ〕 水産サステナビリティ分野

- （10）MSC (Marine Stewardship Council)
- （11）IUU (Illegal Unreported and Unregulated) 漁業
- （12）NPFCC (The North Pacific Fisheries Commission)

解答用紙には、選択した3つの設問の番号を必ず記入した上で、解答すること。番号とは、（1）～（12）である。解答する紙面が足りない場合は、裏面を使用してよい。

令和8年度（令和8年10月入学含む）  
大学院博士前期課程入学者選抜学力試験 解答用紙

令和8年2月3日

専攻名	海洋管理政策学 専攻	受験 番号	氏名
共通科目名	海洋管理政策学		

※解答はこの解答用紙に記入すること。書ききれない場合は、裏面に記入すること。  
※解答は日本語で行うこと。

自分が専攻する分野 \_\_\_\_\_

*採点	
-----	--